

大切な命を守る準備はでき 風水害への備え

台風や大雨は、
近づく危険から

STEP 1 》ハザードマップで自宅周辺の危険箇所を確認しよう！



ハザードマップでは、台風などで洪水や崖崩れの恐れのある区域、指定避難場所などの確認ができます。あらかじめ確認しておきましょう。



裏面には、災害に関する説明や避難情報、避難時の持ち出し品や心得などの防災情報が満載！

ハザードマップは町役場やラビンプラザ、レディースプラザなどで入手できるほか、町ホームページでも確認することができます。



町ホームページでハザードマップを確認してみよう！

STEP 2 》

避難ルートを確認しよう！

避難所や避難経路、危険な場所などを確認し、できれば実際に歩いてみましょう。



STEP 3 》

非常持ち出し袋を準備しよう！

食料や水、懐中電灯など非常時に必要な物を準備しておきましょう。

災害に強い水道を目指して 給水インフラの強化を進めています

問 水道事業所 工務班 ☎(内線)3483

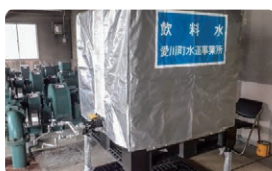
大規模な震災などで、基幹となる浄水場が被害を受けると、断水が長期化してしまいます。町の基幹浄水場である戸倉浄水場では、令和2年度から浸水対策工事を行っているほか、耐震化や設備の更新も行なうなど、災害に強い水道を目指しています。

水道管の耐震化にも早くから取り組んでおり、強度に優れたダクタイル管が8割を占めていますが、より耐震性に優れた耐震継ぎ手のある管に、順次更新中です。

災害に備えて

災害に強い水道を目指すとともに、大規模災害などに備え、以下の対策を行っています。

- 緊急遮断弁の設置(主要配水池4カ所)
- 車載給水タンクの整備(4基)
- 設置型組立式給水タンクの整備(9基)
- 県営水道との緊急連絡管
- 他の水道事業者との応援給水協定の締結



仮設給水タンク



戸倉第4水源



地盤変動に強い管へ更新中

飲料水備蓄のお願い

各ご家庭でも断水に備えて飲料水の確保をお願いします。目安は1人1日当たり3リットル×3日分です。



500mlのボトルでは1日6本、3日分だと18本になります。